

6. 血液検査

測定方法と基準範囲

検査項目	測定方法	基準範囲	単位	容器	備考
Hb	SLS-Hgb法	M 13.5-17.6 F 11.3-15.2	g/dl	紫検血	強ビリルビン、乳び 正の誤差
RBC	シースフローDC検出法	M 4.27-5.70 F 3.76-5.00	$\times 10^6/\mu l$	紫検血	赤血球凝集 負の誤差 溶血 負の誤差
Hct	シースフローDC検出法	M 39.8-51.8 F 33.4-44.9	%	紫検血	
MCV	シースフローDC検出法	M 82.7-101.6 F 79.0-100.0	fl	紫検血	
MCH	SLS-Hgb法/シースフローDC検出法	M 28.0-34.6 F 26.3-34.3	pg	紫検血	赤血球凝集 正の誤差
MCHC	SLS-Hgb法/シースフローDC検出法	M 31.6-36.6 F 30.7-36.6	%	紫検血	赤血球凝集 正の誤差
RDW	シースフローDC検出法	11.5-15.5	%	紫検血	
大小不同	目視法/シースフローDC検出法			紫検血	
奇型赤血球	目視法/シースフローDC検出法			紫検血	
多染赤血球	目視法/シースフローDC検出法			紫検血	
破砕赤血球	目視法/シースフローDC検出法			紫検血	
赤血球二峰性	目視法/シースフローDC検出法			紫検血	
Ret %	フローサイトメトリー法	0.7-2.2	%	紫検血	
Ret実数	フローサイトメトリー法	0.025-0.075	$\times 10^6/\mu l$	紫検血	
WBC	フローサイトメトリー法	M 3.9-9.8 F 3.5-9.1	$\times 10^9/\mu l$	紫検血	
白血球分類	フローサイトメトリー法				
Neutro		35-65	%	紫検血	Neutroにはstabとsegの他に幼若細胞も含まれる
Stab		1-10	%		
Seg (Neutro実数)		40-60	$\%(\times 10^3/\mu l)$		
Lymph (Lymph実数)		25-50			
Mono (Mono実数)		1-14			
Eosino (Eosino実数)		0-5			
Baso (Baso実数)		0-2			
Others (Others実数)		0			
白血球分類(目視分類)	メイギムザ染色(目視法)			紫検血	
Plt	シースフローDC検出法	M 13.1-36.2 F 13.0-36.9	$\times 10^4/\mu l$	紫検血	EDTA塩凝集 負の誤差
MPV	シースフローDC検出法	10.2-11.5	fl	紫検血	
PDW	シースフローDC検出法	12.3-15.2	fl	紫検血	
PT(%)	Quick1段法	82-127	%	黒凝固	抗凝固剤(3.13%クエン酸ナトリウム)
PT(INR)	(検体凝固時間/正常血漿凝固時間) ⁶¹	0.85-1.22		黒凝固	抗凝固剤1:血液9に成るように混合した血液を使用
APTT(秒)	エラジン酸活性化法	25.2-34.4	秒	黒凝固	
Fib	トロンピン時間法	168-329	mg/dl	黒凝固	
AT-III	合成基質法	75-125	%	黒凝固	
α_2 -PI	合成基質法	80-120	%	黒凝固	
PLG	合成基質法	75-150	%	黒凝固	
PC	合成基質法	70-140	%	黒凝固	
血漿FDP	免疫比濁法	<5	$\mu g/ml$	黒凝固	
血漿Dダイマー	免疫比濁法	<1	$\mu g/ml$	黒凝固	
凝固第Ⅳ因子活性	凝固活性測定法(APTT法)	80-120	%	黒凝固	
凝固第Ⅸ因子活性	凝固活性測定法(APTT法)	80-120	%	黒凝固	
赤血球沈降速度測定	ウェスタグレン法 (予測演算方式)	M 2-10,F 3-15 M 5-30,F 7-45	mm/1時間 mm/2時間	血沈	
尿中FDP	ラテックス凝集法	<0.1	$\mu g/ml$	スピッツ	
血液細胞マーカー検査	FCMによる直接免疫蛍光抗体法			緑へばり	*オーダリングでの検査依頼と文書入力から検査申込みの入力が必要です。
表面免疫グロブリン	〃		%	緑へばり	
TdT精密測定	〃		%	緑へばり	
造血器悪性腫瘍検査	〃		%	緑へばり	
T-cellサブセット	〃		%	緑へばり	
T・Bcell分類	〃		%	緑へばり	
CD3	〃	58-84	%	緑へばり	
CD4	〃	25-56	%	緑へばり	
CD8	〃	17-44	%	緑へばり	
CD22	〃	5-24	%	緑へばり	
CD16	〃	5-37	%	緑へばり	
CD56	〃	10-38	%	緑へばり	
骨髄検査(骨髄像)	メイギムザ染色(目視法)			骨髄液	*オーダリングでの検査依頼と文書入力から検査申込みの入力が必要です。
ペルオキシダーゼ染色	3,3DAB法(目視法)			骨髄液	
エステラーゼ染色	α NB・CAエステラーゼ法(目視法)			骨髄液	